

山梨県流通センターニュース

編集・発行 協同組合山梨県流通センター（中央市山之神流通団地2-6-1）
TEL (055) 273-4711 FAX (055) 273-4713



令和8年新年互礼会開催

和やかな雰囲気の中で新年を祝賀

（協）山梨県流通センター新年互礼会が、2026年1月6日（火）に流通会館で開かれ、組合員・準組合員・来賓合わせて約70人が出席した。

冒頭、中込理事長は昨年の出来事を振り返り、組合としての大きな出来事として、①団地再整備特別委員会で組合会館をどのようにしていくか検討を引き続き行ったこと、②組合のDX化推進において、YRCインフォネットの運用を開始できるようになったこと、

③組合運営は順調に推移していることが挙げられた。また、今後さらに発展するために、安全・安心で最適なる企業立地であることを目指し、すべての組合員・準組合員の理解と協力を求めると同時に更なる結束を呼び掛けた。

来賓として出席された、山梨県産業政策部 小林洋一理事、望月智中央市長から祝辞をいただいた。祝辞に続いて鏡割りが行われ、参加者全員で新年を祝い合った。

第8回総合防災訓練に約80人参加

応急手当訓練も実施

第8回総合防災訓練が、2025年11月11日（火）、流通会館北側の中央駐車場で行われた。参加者は、災害対策本部長である中込理事長を筆頭に、BCP対策チーム、組合員、甲府南消防署田富出張所員、県立防災安全センター職員、事務局合わせて約80人となった。

訓練は震度5強の地震が起きたことを想定し、中込本部長による災害対策本部設置及び避難開始のアナウンスにより、中央駐車場に災害対策本部を設置した。組合員の避難訓練が完了したことをBCP対策チームが中込本部長に報告（人員・被害状況等）後、対策本部より訓練の諸注意を行い、その他の訓練

が始まった。

訓練では、水消火器による初期消火訓練、県立防災安全センターの起震車による震度7までの地震体験、消火・排水対応の可搬動力消防ポンプを使用した放水訓練を実施した。

屋外訓練のあと、流通会館 第2展示場に場所を移し、6年ぶりとなる応急手当訓練を実施した。参加者は2人1組となり、三角巾を用いた骨折時の固定方法や止血の方法を実践形式で学んだ。

訓練の最後には、消防署員による講評が行われ、その後参加者は参加賞の保存食を受け取り、訓練は予定どおり終了した。



▲放水訓練の様子



▲応急手当訓練の様子

体力測定で自分の体年齢を知る

健康運動セミナー 今後の運動習慣見直しに

健康運動セミナーが2025年12月3日（水）流通会館で開かれ、3社14名が参加した。

講師は公益財団法人山梨県スポーツ協会の松山氏にお願いし、「反復横跳び」「長座体前屈」「立ち幅跳び」「握力」の測定をした。

参加者たちは普段使うことが少ない筋肉を使い筋肉痛を覚悟しながらも、各種目に全力で取り組んで

いた。測定終了後には、講師より日常でできる筋肉トレーニングとしてスクワットとランジのポイントを教えていただいた。

自身の体力テストの結果や体力年齢を受け止め、今後の私生活でも筋力向上トレーニングに努めていきたい。



▲長座体前屈を行う参加者

指導力強化セミナー

参加者実践で身に付ける

指導力強化セミナーが2025年11月18日（火）、20日（木）、25日（火）、27日（木）に流通会館で開かれ、3社5人が参加した。

講師は、山梨県職業能力開発協会の山田圭太氏に依頼し、仕事を正確に、安全に、そして良心的に教えるための指導方法をロールプレイ形式で演習した。

山田氏は「言って聞かせるだけ」「やって見せる

だけ」では伝わらないため、仕事を教える際には事前の準備を入念にし、何を伝えたいのかを整理することが重要だと説明。また、余計なことを伝えないことも部下の混乱を防ぐためのポイントだとした。

参加者たちは、各々が実際に仕事等で使用する道具を持ち寄り、お互いに仕事の教え方を実践しながら学び、指導力向上に努めた。



▲山田 圭太氏



▲話し合う参加者たち

Kintone活用実践セミナー

脱Excelで実現する業務効率化と働き方改革

「中小企業のためのKintone活用実践セミナー 2 Days～脱Excelで働き方改革～」がNTT東日本㈱山梨支店共催、（公財）日本電信電話ユーザ協会山梨支部協力のもと、2025年11月6日（木）、12月5日（金）の2日間開催された。場所は流通会館会議室、講師は合同会社アクアビット代表社員長井祥和氏が務め、27社39人が参加した。

（内オンライン参加15社17人）

中小企業にとって働き方改革への大きな可能性を秘めたノーコードツール。関心はあっても時間や操作等の面で導入検討が進まず、道半ばで諦めて

しまった方も多い中、長井氏は、誰もが直面するExcel管理の例を取り上げ、ノーコードツールの代表格であるKintoneを紹介。1日目は受注管理について、2日目はお問合せについての活用方法を、実際にKintoneを操作して説明された。

参加者からは、「現在Excel等で管理している様々な業務において非常に役に立ちそうだと感じた」「Kintoneを導入し始めたので今後の更なる活用に向けてのヒントになった」等、Kintoneに対しての前向きな意見が挙げられ、有意義なセミナーとなった。



▲長井 祥和氏



▲セミナーの様子

団体はマルモAが優勝

北ブロック大会 個人は樋口剛さん(国土防災技術(株))が1位

2025年11月28日(金)、ダイトースターレーン双葉において、第15回北ブロック懇談会ボウリング大会が開催された。大会には会員5社12チーム48人が参加し、熱戦が繰り広げられた。

団体の部マルモAが2ゲームトータル1,134点で見事優勝し、個人の部は樋口剛さん(国土防災技術(株))が2ゲームトータル335点を記録し頂点に立った。

参加者たちは、高スコアを目指して懸命に投球し、仲間同士のハイタッチや声援が飛び交うなど、大いに盛り上がりを見せた大会となった。



団体の部(2ゲームトータル)

※敬称略

順位	会社名	メンバー	スコア
優勝	マルモA	神田、穂山、田中、小池	1,134
準優勝	国土防災技術A	安藤、樋口、桑原、前田	1,074
3位	甲信食糧A	中込(武)、逸見、諏訪田、中込(沙)	1,059

個人の部(2ゲームトータル)

※敬称略

順位	氏名	会社名	スコア
優勝	樋口剛	国土防災技術(株)	335
準優勝	神田好彦	(株)マルモ	307
3位	穂山進一	(株)マルモ	304

山梨県経済の今後の留意点

LoMAの会 日本銀行甲府支店長の講演聴く

青年部『LoMAの会』は2025年5月20日(火)にパワーディナーを開き、講師として日本銀行甲府支店 支店長 浜野邦彦氏をお招きした。

浜野氏は、『山梨県経済の今後の留意点』をテーマに講演され、労働人口の減少、消費人口の減少について説明いただいた。山梨県では人口減少と高齢化が進行しており、今までは県内人口の減少による労働人口の減少を、女性や高齢者で補っていたが、今後はそれも難しくなってくるとし、人口減少に伴い消費人口も減少すると話した。インバウンド消費が増加し続ければカバーすることは可能だが、観光需要の取りこぼしとして富士五湖周辺の宿不足が課題であると話され、会員にとって有意義な時間となった。



▲浜野氏の講演に聴き入る参加者たち

乾田直播の稲作紹介

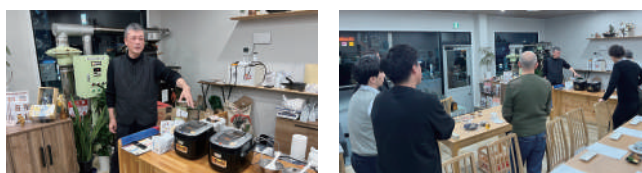
LoMAの会 井上講師によるお米のお話し

青年部『LoMAの会』は2025年11月14日(金)にパワーディナーを開き、講師として当組合副理事長でもある、株式会社アドヴォネクト代表取締役社長 井上雅博氏をお招きした。

井上氏は『乾田直播の稲作紹介』をテーマに講演され、田に水を張る前の乾いた状態で、種もみを直接まく乾田直播の栽培方法を説明した。従来のように苗を育ててから田植えをする手間が省けるため、育苗・移植作業の省力化、作業コストの削減、作期の柔軟性向上などが期待できる画期的な米づくりであるとし、次年以降の作付面積拡大を目指していると話した。

また、従来の栽培方法で作ったお米と乾田直播で作ったお米の食べ比べも行われ、より美味しいと思った方に、参加者にはシールを貼っていただいた。結果はどちらも半々となり、従来の栽培方法と比べて美味しさに遜色がないことが分かった。

技術的課題や地域特性への適応性を検証し、「農業を未来につなぐことを大事にしたい」と話し、講演を終えた。



▲井上社長の講演に聴き入る参加者たち▲

組合員・準組合員企業の商品紹介コーナー

▼掲載イメージ

組合員・準組合員企業が扱っている商品のPRと団地内で働く従業員の福利厚生を目的とした記事を掲載いたします。各社の取り扱い商品をPRすることにより企業間のつながりが増えると共に、『団地内従業員限定の割引価格の商品販売』等をご紹介いただければ、団地内で働く従業員の福利厚生にもつながります。

ぜひこの機会に貴社取り扱い商品のご紹介をいただきますようお願い申し上げます。

ご希望の場合は事務局(小林)までご連絡下さい。

(TEL: 055-273-4711)

掲載内容:「会社名」「問い合わせ先」「住所」「商品の名前」「商品説明250字以内」「販売価格」、商品写真数枚

たとみ農園のお米「ヒノヒカリ」5kg 1袋 4,600円 (税込4,968円)

お父さんは「コシヒカリ」、お母さんは「黄金晴」、ふたつのお米が結婚して出来た子供が「ヒノヒカリ」です。今や生産量全国3位で、全国品評会で優勝の栄誉に輝いた事もある、とっても美味しいお米です。その美味しいお米「ヒノヒカリ」を、南に富士山、北に八ヶ岳を望む、山梨県中央市にある農業法人たとみ農園でも作っています。

たとみ農園は、地域の環境を守りたいという思いから、創業110年の印刷会社、株式会社アドヴォネクストが始めました。

(株)アドヴォネクスト 055-273-6141 中央市流通団地3-4-5



見てください！我が家の○○シリーズ

▼掲載イメージ

次号より、組合員の皆様から「ぜひ見てほしい!」「ちょっと自慢したい!」という写真やエピソードを募集し、紹介するコーナーを開設いたします。ペットのアピールポイントやお子さまのほっこりエピソード、コレクションの紹介など、ジャンルは問いません。

ご応募いただき、掲載された方には、JCBギフトカードをプレゼントいたします。皆様の素敵なエピソードを、ぜひお寄せください♪

応募の際は事務局(小林)までご連絡下さい。

(TEL: 055-273-4711)

掲載内容:「会社名」「会社電話番号」「氏名」「紹介するもの『例)ペット』」「内容250字以内」、掲載可能な写真3枚以内

(協)山梨県流通センター
055-273-4711

小林 李瑠さん

我が家のペットを紹介します。コザクラインコの「らび」です。

普段は「ピュルルル」と鳴きますが、名前を呼ぶと「ポピ」と、返事をしてくれます。

鳥って懐くの?とよく言われますが、ほっぺたをモフモフさせてくれたり手の中で寝たりとデレデレです。撫でられてうっとりしている顔がたまらない!この小さな家族との毎日が私にとっての癒しです。皆さんにもこの可愛さが伝わりますように!



お祝いコーナー

▼掲載イメージ

ご結婚、ご出産されてから1年以内の方をお祝いいたします。ご応募いただき、掲載された方にはお祝いとしてJCBギフトカードをプレゼントいたします。ご応募お待ちしております。

応募の際は事務局(小林)までご連絡下さい。

(TEL: 055-273-4711)

掲載内容:「会社名」「氏名」「ご結婚かご出産のどちらか」「結婚された夫婦のお名前、もしくはお子様のお名前(漢字とよみがな・性別)」「結婚された年月、もしくはお子様のお誕生年月」、「何番目のお子様か(長男、長女等)」、「アピール等一言コメント」、掲載可能な写真1枚



流通工業(株)
流通 太郎さん

初めての子供です。可愛すぎて、同居のじいじとばあばが目に入れてしまわないか心配の毎日です(笑)



長女:花子(はなこ)ちゃん
<令和8年1月生まれ>

ご出産
おめでとうございます

～各種応募コーナー受付期日・注意事項について～

応募締め切り: 2026年4月30日(木)(今回応募いただいた記事は次回発行のセンターニュースに掲載予定となります)

○応募の際は事務局(担当:小林)までご連絡ください。申込方法等をお伝えいたします。

※一度の掲載数には限りがありますので、応募が多数あった場合は内容を確認の上10月以降に掲載するかを検討させていただきます。

※事務局において内容を確認し、校正の上掲載させていただく場合がございます。

※JCBギフトカードは掲載された方のみお渡しをさせていただきます。

組合員・準組合員の変更

組合員名	変更前	変更後
㈱富士メディカルサービス	代表取締役 前田 大治郎	代表取締役 松浦 竜也
準組合員名	変更前	変更後
フジトランスポート(㈱山梨支店)	支店長 清野 淳史	支店長 小村 直樹

～組合からのお知らせ～

会社の代表者や団地内の責任者（支店長や所長等）に変更があった場合、流通センター事務局までご連絡ください。（TEL：055-273-4711）

～ YRCインフォネット 稼働のお知らせ ～

YRCインフォネットが2025年12月19日（金）から稼働となり、組合事務局では事業案内や広報等の配信を順次行っております。組合員および準組合員の皆さまにもシステムをご利用いただき、閲覧・回答を頂戴しております。

引き続きYRCインフォネットをご活用いただき、組合DX事業へのご協力を願いたします。



▲当組合HPからYRCインフォネット
ログインページへ移動できます

『事務局日誌』 ～ 11～1月の主な会議等 ～

◆11月

- 4日 正副理事長会議
- 6日 Kintone活用実践セミナーDay 1
- 10日 インフルエンザ予防接種（夕方接種）
- 11日 第8回総合防災訓練
- 11日 フォークリフト運転技能講習（14日迄）
- 12日 リサイクル・一斉清掃
- 14日 LoMAの会
- 18日 指導力強化セミナー（27日迄）
- 19日 第1回社員交流会実行委員会
- 27日 団地再整備特別委員会
- 28日 南ブロック懇談会
- 28日 北ブロックボウリング大会

◆12月

- 2日 正副理事長会議
- 3日 健康運動セミナー
- 5日 Kintone活用実践セミナーDay 2
- 10日 情報共有システム導入説明会①
- 11日 リサイクル・一斉清掃
- 11日 西ブロック懇談会
- 15日 情報共有システム導入説明会②
- 17日 情報共有システム導入説明会③
- 17日 東ブロック懇談会
- 18日 情報共有システム導入説明会④
- 19日 北ブロック懇談会
- 27日 仕事納め

◆1月

- 5日 仕事始め
- 6日 新年互礼会
- 6日 正副理事長会議
- 13日 リサイクル・一斉清掃
- 13日 頭部MRI・MRA、肺CT検査（3/13迄）
- 14日 第2回社員交流会実行委員会
- 16日 理事会・役員新年会
- 29日 LoMAの会

かいがね

昨年12月26日、122兆円に上る過去最大の2026年度政府予算案が閣議決定された。高市政権が標榜する「責任ある積極財政」の結果なのだろうが、その特徴の一つが新規国債（赤字国債）の発行が26兆円で、これも過去最大となる。その結果、国の債務は1,129兆円となり、GDPの約2.4倍となって国別債務割合の多さで世界第2位、G7の中では最悪である。念のため、第1位はスーダンで比較対象とは言えない。因みに米国は11位、フランス13位、カナダ14位と続く。そもそも赤字国債の発行は財政法では禁じられているにも拘らず、1965年以来、毎年特例法により発行し続け今に至っている。

では、経済にどのような影響が現れるのか。まず第1に、予算に占める国債費（国債の償還と利払い費）の増加がある。来年度予算では31兆円を超え当然ながら過去最大である。前記のような世界最悪クラスの債務状況にある中で長期金利の上昇が予想され、国債の利払いは更に増加して1千兆円を上回る国債の金利が1%上昇すると利払いだけで10兆円を超える増加となり、増加分だけで国家予算の10分の1にも相当することになる。

第2に、国の財務状況は為替相場にも反映する。ここ数年円安が進行し遂には1ドルが157円を記録して過去5年間で50円程も下落した。それが食糧、石油など物価の高騰をもたらし、国民生活は増々苦しくなっている。参考までに、日本の国民所得は今や世界37位に下落、これはG7中最下位で韓国よりも下位にある。

国の財政状況の悪化で問題となる第3はインフラの維持への予算対応が困難となることである。鉄道、道路、橋梁、上下水道設備等々、建設から数十年以上を経過しているがその改修・整備は遅々としている。また、国民の高齢化が進み今後も進むであろう社会保障費の増額に国の予算はどこまで耐えられるのか。更には人口減少、極めて低い食糧・エネルギーの自給率をどう改善するのか。課題は山積しているが現在の政治はそれらに対する解答を用意しているようには見えない。

であれば問題の根源である国の債務は将来どうなるのか。国債の多くは日銀と機関投資家と言われる生損保、金融機関が引き受けているが、それを無制限に続ける訳にはいかず、借金だから返さなければならない。将来のツケとして残り、いずれは国民が税として返済を負担することになるだろう。まさか江戸時代の棄捐令（きえんれい）のように借金を棒引きにする訳にはいくまい。（M）